

# PLCM (耕薬) 研究会

第16回シンポジウム[口腔内速崩壊錠等の現状と展望]

## 参加募集 パネル展示募集

2023年2月22日(水)に、PLCM研究会第16回シンポジウムを開催します。コロナ禍前と同様に、名城大学薬学部において対面形式にて実施します。多数の皆様の参加のほど、宜しくお願い致します。シンポジウム終了後、交流会(無料)の参加もお願い致します。なお、昼食については学内食堂、喫茶室をご利用になれば無料にさせていただきます。

**と き** 2023年2月22日(水) 9:20-17:40

**ところ** 名城大学薬学部 新1号館7階 ライフサイエンスホール  
パネル展示は同じフロアのロビーを予定しています。

**参加費** 一般:17,000円、大学・薬局・病院など医療関係:10,000円、学生:5,000円  
定員250名(定員になり次第締め切らせて頂きます)  
参加費等の振込手数料のご負担をお願い致します

**パネル展示**: 1コマにつき30,000円(展示のみ) 口頭発表は合計50,000円(参加費は1名につき17,000円を別途お支払い下さい)

パネルの大きさ たて90cm、よこ150cm、展示用テーブルと電源(100vt)を準備します。  
なお、スペースと時間の関係上、パネルは25コマ、口頭発表は15題にさせていただきますのでご協力をお願いします。

**参加申込み** 締切: パネル展示 2022年12月23日(金) 一般参加 2023年 2月15日(水)

方法: 正式の参加申込は11月末頃にWebを介し開始しますが、事前に申し込まれた場合は、後日(11月末頃)事務局より申込先のURLをお送りしますので、正式な手続きをお願いします。

必要事項: 代表者と参加者(全員)の氏名、懇親会の参加の有無と所属(会社・部署名など)

**連絡先** (住所、電話、e-mailアドレス)を下記のE-mail アドレス宛に送り下さい。

: 〒468-8503名古屋市天白区八事山150連絡先名城大学薬学部 砂田久一  
090-3932-3279(携帯) E-mail: [sunada@meijo-u.ac.jp](mailto:sunada@meijo-u.ac.jp)

参加費振込先: 愛知銀行 八事支店 (普) 598966口座名 名城大学薬学部 砂田久一

郵便振替 名古屋八事郵便局 口座番号 00850-0-78371口座名 PLCM研究会

主催: PLCM(耕薬・Product Life Cycle Management)研究会

協賛(予定): 日本薬剤学会、日本薬学会

粉体工学会、粉体工学会・製剤と粒子設計部会

日本粉体工業技術協会・粒子加工技術分科会、製剤機械技術学会

## —プログラム—

### ◆開会の辞

9:20~9:25 (名城大) 砂田 久一

9:25~9:30 (マキノ製剤研) 第5回実習講習会報告 槇野 正

### ◆一般講演

9:30~10:00 1. 乾式複合化技術による遅延膨潤型苦味マスキング粒の設計とOD錠への適用  
(名城大・薬) ○伊藤ほのか、近藤啓太、丹羽敏幸

10:00~10:30 2. 口腔内崩壊錠調製における乾式造粒の有用性 (岐阜薬大) 竹内淑子

10:30～11:00 3. エスシタロプラム OD 錠『サワイ』  
～SAWAI HARMOTECH による高付加価値の創出～ (沢井製薬) 木全峻太

◆パネル展示と口頭発表

11:00～12:00

◆昼食とパネル展示

12:00～13:30

◆一般講演

- 13:30～14:00 4. 口腔内崩壊フィルム化によるユーザビリティの向上  
～半錠分割が困難なデキサメタゾン錠を例に～ (明治薬大) 井上 元基
- 14:00～14:30 5. テネリア®OD 錠 20mg/40mg の製剤開発 (田辺三菱) 山本ひとみ
- 14:30～15:00 6. デュロキセチンOD 錠 (ニプロ) 生田 祥太郎
- 15:00～15:30 7. ジルムロ OD 配合錠 (東和薬品) 織田 将史

◆15:30～16:00 コーヒーブレイクとパネル展示

◆一般講演

- 16:00～16:30 8. 直打用賦形剤「SmartEx®」の開発 (信越化学) 平間 康之
- 16:30～17:00 9. OD 錠用コプロセス添加剤の直打連続生産システムの適用  
(ダイセル) 檜崎 美也
- 17:00～17:30 10. 口腔内崩壊錠発展史と基盤技術の進展 (岐阜薬大) 竹内 洋文

◆閉会の挨拶

17:30～17:40 (岐阜薬大) 竹内 洋文

◆交流会

17:50～19:50 新1号館2階 ダイニング・ハーブ